

高取小だより

令和7年4月26日



三本桜

第4号

ふかく考える子 あたたかみのある子 がんばりのきく子
4月の目標：元気に返事をしよう

こんな学校をめざします

令和7年度もまもなく3週間が過ぎようとしています。子どもたちは新しい学年や学級に慣れてきました。今回次回の2回に分けて、高取小学校の教育目標や学校経営方針についてお知らせします。

高取小学校の教育目標は

心豊かで、たくましく、実践力のある子を育てる

です。この教育目標を聞いたことがある保護者の方は多くおられるでしょう。いつ決められたかは定かではありませんが、この教育目標を基に高取小学校の教育は行われています。そして、めざす児童の具体として

○ふかく考える子 ○あたたかみのある子 ○がんばりのきく子

が示されています。これらを受け、子どもたちの実態、昨年度の反省、児童・保護者・教職員アンケート、私自身の思い等を総合的に鑑みて、本年度の重点目標を次のように決定しました。

本年度のめざす子ども像：夢をもち、将来を豊かにたくましく拓く子

- 1 学ぶ力・学力を向上させる 【ふかく考える子：夢の可能性を広げる】
- 2 豊かでたくましい心を培う 【あたたかみのある子：夢をみる力を培う】
- 3 健やかな体を育む 【がんばりのきく子：夢を実現する気力・体力・健康を育む】
- 4 家庭・地域（各種団体）との連携

です。各目標の具体的な取り組みについては、次回に掲載します。

時代を切り拓く子どもの育成を目指して

文部科学省が推進しているGIGAスクール構想の実現に向けて、高浜市では全小中学校にタブレット型端末が配備されています。授業の進め方も、電子黒板や思考ツールの活用をはじめとして、数年前には考えられなかったものになっていっています。本稿でも職員が工夫を重ねタブレット型端末を活用しながら、子どもたちの「できた」「わかった」が広がっていくように取り組んでいます。

さて、令和7年8月に、このタブレット端末のリース期間が満了となり、新しいものに更新されます。夏休み前に今のタブレットを回収し、9月早々に新しいものをお渡しする予定です。詳細については、後日お知らせします。よろしくお願いします。

小学校生活 初給食（１年生）

22日（火）は、小学校入学後、初給食でした。準備はとてもスムーズにできました。カレーは子どもたちの中では人気メニューの筆頭で、おかわりをする子が多くいました。コーンサラダは多くの野菜嫌いの子が食べることができました。栄養教諭が栄養バランスを考えた献立を、調理員さんが心を込めて作ってくださっています。味わいながらよく噛んで食べ、健やかに育ってほしいと願います。

【献立；ご飯、牛乳、カレーシチュー、ウインナー、コーンサラダ】



登竜門

「登竜門」は中国の話をもとにつくられた故事成語で、その起源は古来にまでさかのぼります。

かつて、中国の黄河に、「竜門」と呼ばれる急流の激しい場所がありました。そして、もし鯉がこの急流を登ることができたなら、竜になるという伝説がありました。この言い伝えをもとに、「登竜門」という言葉ができたのですが、実際にその



記述が見られるのは、漢時代の歴史書『後漢書』。当時、李膺（りよう）という偉い官僚がおり、彼に認められれば、出世が決まるといわれていました。そこで、李膺に認められることを竜門を登ることにたとえて、「登竜門」と呼ぶようになったそうです。

ちなみに、この「登竜門」にちなんだ日本の伝統文化があるのですが、何かわかりますか？ それは、鯉のぼりです。端午の節句・こどもの日に、鯉のぼりを飾るのは、困難にもたくましく立ち向かい、立身出世できるようにという願いが込められています。実はこれは、この「登竜門」の故事にちなんでいます。高取っ子がたくましさを身に付け、正解のない時代を生き抜いてくれることを願うばかりです。